

11月

フ イ ル テ ...
ひ ま め り だ よ り

一段と日が暮れるのも早くなり月に触れる風もだんだん冷たくより晩秋の気配が感じられるようになってきました。

衣服の調節をしながらい体調を崩さないように。していきたいですが、厚着すぎるケースも多いため冬に向けてちょうど良い服装を見立ててあげて下さい。

コロナの人数も減少傾向を保っていますが、数字に(人数)とらわれず、日々感染に気を付けていく意識も継続しながらフルテでも引き続きマスク、検温、消毒をしていきますね。



「療育を進めていく中で」「生活する中で」「自己肯定感」とも大切です...というお話です。

その言葉の通りですが「ありのままの自分を肯定する感覚」の事です。他者と比較することなく自分自身が「今の自分」を

知り、認め、尊重することで生まれる感覚であり、

物事を前へ進める為の原動力となります。

「自分にはできる」「～を主張したい」「～が楽しい」など

前向きに進めていけるよう日々接しながら見守ってあげて下さい。子ども達自身に何でもさせて

みて下さいね。声がけ、共有大切です。



11月制作...紅葉の木を作ります。

茶色の画用紙を線にそって切って枝と木の幹を作ります。茶色系の画用紙も微妙に色が違いますね。その切った枝・幹をトイレットペーパーにくるくると巻き、そこに折り紙の葉っぱを貼ります。

ポイントとして...

・切った枝の画用紙をどのようにトイレットペーパーに巻きつけていくか

・折り紙(小) $\square \rightarrow \square$ (4か所に) 葉を下書きしているのははさみで切る (少し小さ目の葉をはさみでコントロール)

・葉を色々な枝に分散させて全体時に貼れるか...です。色とりどりの秋にピッタリな制作になると思います。



10月制作について...持ち帰った「木製飾り」は、

フリ下げて頂きましたか? 1はじめから作るものをイメージしてそれに合う形の木を選んだり、材質は何か何を作っているのか

決まらず、とりあえず5つの木を選んで形作っていったり作り方は様々ですが、それぞれの感覚と発想で美しい物、楽しいもの

おもしろいもの...が出来ました。途中で木が欲しくなったり、かえって少なくなったお友達もいましたが、

限られた時間と材料で何とか仕上げることも大切。そんな学びの機会にしました。木端は、

DIYコーナーのあるホームセンターで安く購入できます。

うまくいけば、無料で分けてもらえます!

